

教科	国語	学年	第2学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
虹の足	1	●見えている「虹の足」とおして、見えていない「虹の足」について考える。	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ	すすんで登場人物の言動の意味を考え、今までの学習を生かして考えたことをノートにまとめようとしている。
豚	1	●詩の構成や展開を踏まえ、詩の世界を豊かに想像する。	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ	すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。
小さな手袋	5	●文学的な表現を通じて語感を磨き、語彙を豊かにする。 ●登場人物の設定の仕方や言動の意味などについて考え、作品を解釈する。 ●登場人物の気持ちの変化を捉える。	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うこととおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア 「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ	すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって理解したことを説明しようとしている。
漢字を使いこなそう①	1	●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。		漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

スピーチ、話し言葉と書き言葉	7	<ul style="list-style-type: none"> ●具体的な体験を通して、自分の思いや考えを効果的に伝える。 ●話し言葉と書き言葉の違いについて知る。 	話し言葉と書き言葉の違いについて理解している。	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。A(1)イ	具体的な体験を入れることや、話し言葉と書き言葉の相違点に留意して、粘り強く学習に取り組んでいる。
漢字を使いこなそう②	1	<ul style="list-style-type: none"> ●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。 	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。	/	漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。
随筆の味わい 枕草子・徒然草	1	<ul style="list-style-type: none"> ●古人のものの見方や考え方に對して、自分の考えをもつ。 ●言葉の意味を正確に捉えながら読み、作者の思いを想像する。 	現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことをとおして、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3)イ	「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ	「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ
古典の一節を引用して文章を書く	2	<ul style="list-style-type: none"> ●自分の考えに合う古典の一節を引用して、意見文を書く。 	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ	積極的に意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

水の山 富士山	4	<ul style="list-style-type: none"> ● 図や写真と文章とを関連づけながら内容を捉える。 ● 説明の仕方という観点に着目しながら読み比べる。 ● 富士山の恵みについて、筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。 	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ	「読むこと」において、文章と図表などを結びつけ、筆者の説明の仕方について、その関係を踏まえて内容を解釈している。C(1)ウ 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。C(1)エ	粘り強く必要な情報に注目し、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
漢字を使いこなそう③	1	● 教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。	/	漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。
説得力のある提案をする	3	<ul style="list-style-type: none"> ● 話の構成を効果的に組み立てて話す。 ● 根拠の適切さに注意しながら、意見と根拠を分けて話す。 	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア	「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。A(1)イ	積極的に自分の考えをまとめ、学習の見通しをもって考えを述べようとしている。
活用のない自立語	3	● 名詞、連体詞、副詞、接続詞、感動詞について理解する。	品詞がもつはたらきや性質について理解している。	/	粘り強く品詞のはたらきや性質について理解し、学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

夏の葬列	5	<ul style="list-style-type: none"> ●人物の描写や人称代名詞に着目し、その役割や効果について理解する。 ●時間の順序に留意し、人物の心情の変化や言動の意味について考え、作品を解釈する。 ●作品の構成や展開、表現の効果について考えを深める。 	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開(時間の流れと場面の展開)、表現の効果について考えている。C(1)エ	粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。
点画の省略 行書「初志」 筆順の変化 行書「深緑」	4	<ul style="list-style-type: none"> ●点画の省略を理解して書くことができる。 ●筆順の変化を理解して書くことができる。 	点画の省略や筆順の変化を理解して書いている。	点画の省略の書き方や筆順の変化の仕方を確かめ、自己の課題を考えている。	点画の省略の書き方や筆順の変化の仕方について課題意識をもって取り組んでいる。
構成を明確にして手紙を書く 手紙の清書	5	<ul style="list-style-type: none"> ●相手に対して適切に言葉を選ぶ。 ●書く内容を整理し、自分の考えをまとめる。 ●配列を整えて文字を書く。 	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。(1)イ 敬語のはたらきについて理解し、文章の中で使っている。(1)カ 文字の配列に留意しながら手紙を書いている。	「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。B(1)イ	積極的に敬語のはたらきについて理解し、学習の見通しをもって用途に合わせた文書を書こうとしている。
敬語	2	●敬語のはたらきや特徴について知る。	敬語のはたらきについて理解し、話や文章の中で使っている。(1)カ	/	粘り強く敬語のはたらきや特徴について理解し、学習課題にそって実生活への生かし方を考えようとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

漢字を使いこなそう④	1	●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。	/	漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。
観点を明確にして伝える	3	●集めた情報を整理して関係を理解し、適切に活用して課題を解決する。 ●図表やグラフ、写真などを用いて、聞き手にわかりやすく伝える。	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2)イ	「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を効果的に用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。A(1)ウ	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって説明しようとしている。
紙の建築	5	●事例の役割や効果を確認しながら読む。 ●事例と主張を関連づけて読み、筆者の行動とそれを支える考え方を捉える。 ●筆者の考えを踏まえ、社会との関わりについて自分の考えを広げたり深めたりする。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。C(1)ア 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ	すすんで文章の構成や論理の展開について考え、学習課題にそって説明しようとしている。
西の魔女が死んだ	5	●登場人物の言動や心情について話し合い、作品の理解を深める。	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開(時間の流れと場面の展開)、表現の効果について考えている。C(1)エ	粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

活用のある自立語	5	●用言の活用と種類・用法を理解する。	単語の活用について理解を深めている。(1)オ		粘り強く自立語の活用について理解し、学習課題にそって文章を読む際の生かし方を考えようとしている。
漢字を使いこなそう⑤	1	●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。		漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。
短歌の味わい	7	●情景や心情を掘り起こし、声に出して短歌を読む。	●情景や心情を掘り起こし、声に出して短歌を読む。	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。B(1)エ	すすんで内容を味わい、今までの学習を生かして短歌を創作しようとしている。
付属語のいろいろ	2	●付属語にはどのようなものがあるのかを知る。	助詞や助動詞などはたらきについて理解を深めている。(1)オ		助詞・助動詞に興味・関心を抱き、助詞・助動詞のはたらきを理解し、その理解を「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」に生かして、適切に表現・理解しようとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

漢字を使いこなそう⑥	1	●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。	/	漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。
行書と仮名の調和	4	点画の連続と配列を理解して書くことができる。	行書と仮名の調和について確かめながら書いている。	/	行書と仮名の調和について、自己の課題を考えている。
敦盛の最期	4	●登場人物の言動や心情について話し合い、作品の理解を深める。 ●文章の特徴を生かして朗読し、物語に親しむ。	歴史的仮名遣いに注意して、作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア	すすんで現代語訳や語注などを手がかりに作品を読み、理解したことを話し合いの場で発言している。
向田邦子随筆比べ読み	4	●登場人物の言動や心情について話し合い、作品の理解を深める。	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ	すすんで内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを説明しようとしている。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

漢字を使いこなそう⑦	1	●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。	/	漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。
孔子の言葉 論語	3	●表現を確かめながら、内容について自分の考えをまとめる。 ●文章の特徴を生かしながら音読したり暗唱したりして、漢文の表現に慣れる。	作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3)ア	「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ	「読むこと」において、古典の文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ
ガイアの知性	3	●筆者が用いる語句の意味を捉える。 ●筆者の主張と具体的な事例との関係を捉える。 ●自然や知性に対する筆者の考え方について、自分のもつ知識や経験と結びつけ、考えをまとめる。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア 抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えている。C(1)ア 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ	すすんで主張と例示の関係について考え、学習の見通しをもって意見を述べる文章を書こうとしている。
漢字を使いこなそう⑧	1	●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。	/	漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

書き初め	5	文字の大きさや字間、行の中心などを理解して、配列よく書くことができる。 ※(行書の特徴や配列を理解して書くことができる。)	楷書と仮名の筆使いや字形、文字の大きさなどを理解している。楷書と仮名の筆使いや字形を理解して書いている。 ※(行書の特徴や配列について理解している。行書の特徴や行の中心を理解して書いている。)	/	自己の課題をもって取り組んでいる。
いちご同盟	5	●人物の描写とその役割や効果について理解する。 ●人物の心情の変化や言動の意味について考え、作品を解釈する。	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。C(1)イ 「読むこと」において、文章の構成や論理の展開(時間の流れと場面の展開)、表現の効果について考えている。C(1)エ	粘り強く時間の流れや場面の展開などの構造を捉え、学習課題にそって考えたことを提案しようとしている。
よりよい結論を導く討論をする	4	●結論を導くために、相手の立場に立って推論しながら、意見を述べる。 ●互いの立場や考えを尊重しながら話し合う。	抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。A(1)オ	積極的に情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって討論しようとしている。
漢字を使いこなそう㊦	1	●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。	教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。	/	漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。

令和5年度 評価規準

学校名:江戸川区立小岩第四中学校

<p>走れメロス</p>	<p>8</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●抽象的な概念を表す語句の量を増やし、自分の表現に役立てる。 ●人物の心情や言動の変化を表すうえでの役割や効果を捉える。 ●登場人物や語り手のものの見方や考え方について理解し、自分の考えを深める。 	<p>抽象的な概念を表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことをとらして、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1)エ</p>	<p>「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えている。C(1)ア 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。C(1)オ</p>	<p>すすんで登場人物の設定の仕方を考え、学習課題にそって自分の考えを深めようとしている。</p>
<p>根拠をもとに意見文を書く</p>	<p>5</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な考え方がある問題について根拠をもとに推論して考える。 ●考えの理由づけを示して意見文を書く。 	<p>意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2)ア</p>	<p>「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えるなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。B(1)ウ</p>	<p>積極的に意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解し、学習の見通しをもって、意見を述べる文章を書こうとしている。</p>
<p>漢字を使いこなそう⑩</p>	<p>1</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●教育漢字を書けるようにし、新出音訓を読めるようにする。 	<p>教育漢字を書くことができ、新出音訓を読むことができる。</p>		<p>漢字の学習に粘り強く取り組んでいる。</p>